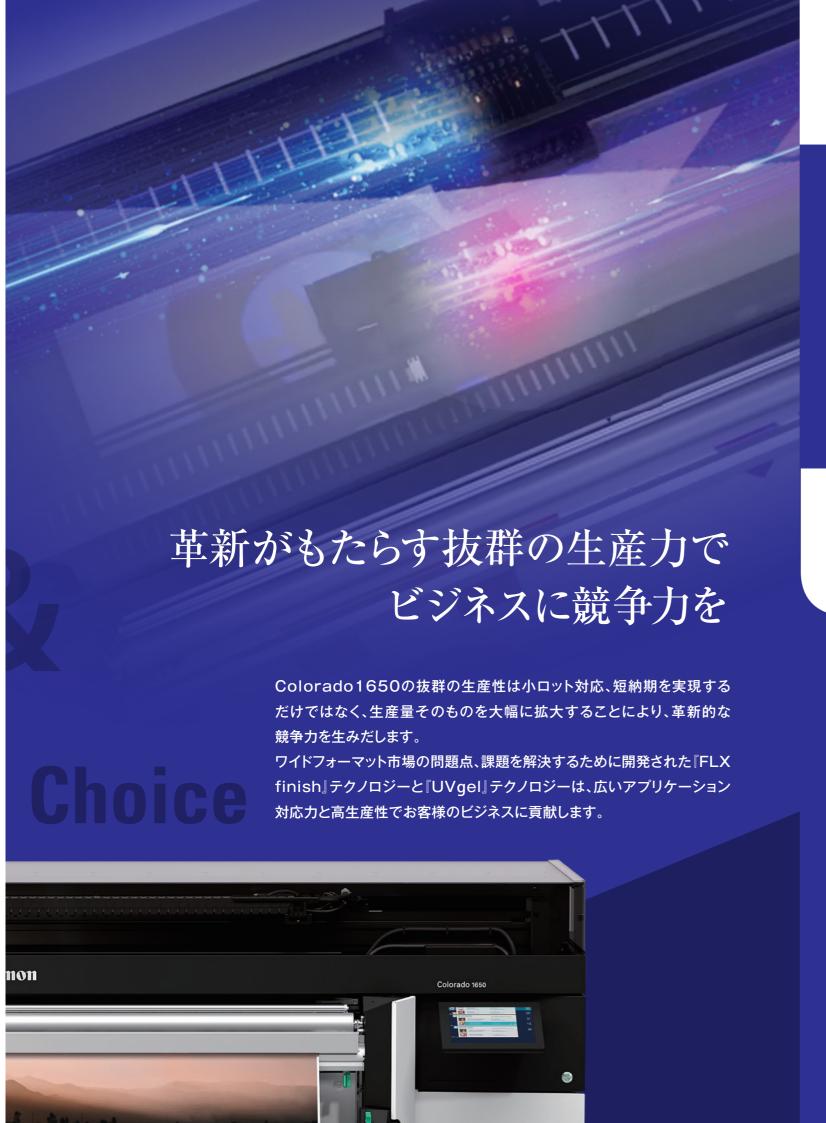
Canon

Colorado 1650









煌びやかなグロスと落ち着いた高級感漂うマット 1台でふたつのフィニッシュを実現する『FLXfinish』 テクノロジー

フレックスフィニッシュテクノロジーは、インクを交換する ことなく、グロス調、マット調の画像をプリントする新しい テクノロジーです。

塩ビはグロス仕上げ、ターポリンはマット仕上げなど、 アプリケーションによって使い分けが可能です。

グロス調、マット調のプリントは、インクの硬化タイミング で制御しています。

硬化後のインクの形状が光の反射に影響して、グロス調、 マット調の仕上がりの差になります。



gel wgel

既存インク技術の持つ長所を兼ね備えながらも 高画質、高生産性を実現した新開発『UVgel』テクノロジー

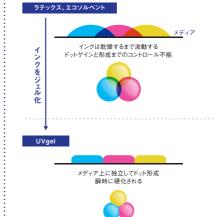
UVgelインク

UVgelインクはエコソルベントの広い色域、ラテックスの無臭等の環境性能、UVの高生産性といった長所を併せ持つインクです。さらに今回開発した新インクは柔軟性(最大185%伸張)を高めることで、対応するアプリケーションがさらに広がりました。



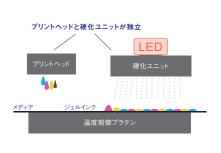
ドットゲイン コントロール

インクをジェル化してドットゲインをコントロール することにより、インク同士の不用意な混合や にじみの発生を抑止して、色の正確性、一貫性、 シャープさを保ち高画質を生みだします。



高速印刷プロセス

UVgelインクの特性を活かすため、プリントヘッドとLED硬化ユニットにそれぞれ独立した専用のキャリッジを配置しました。従来のUVプリンタのように噴射と硬化を何度も繰り返すことなく、画像形成して一気に硬化させるため、高品位な画像を圧倒的な印字スピードで実現します。



EDIA

多くのアプリケーションに対応でき投資効果を高めます

Colorado1650の印刷プロセスではエコソルベントやラテックスインクのようにメディアにかかる熱負荷がありません。さらにUV硬化インクは多彩なメディアへの印刷が可能なことから、幅広いメディアに対応できます。

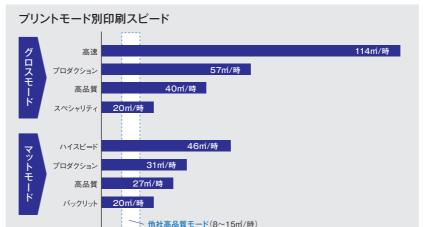
UVgelインクは低臭気なため従来UVインクでの対応が難しかったインドア向けのアプリケーションにも対応できます。アウトドア、インドアの多くのアプリケーションの印刷に活用できます。

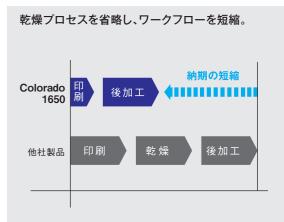
RODUCTIVITY

お客様からの短納期・大量の オーダーにも迅速に対応

UVgelテクノロジーによってグロスの高品質モードで40㎡/時の生産性を実現しました。

同クラスのプリンターと比較しても圧倒的なスピードです。 さらに印刷物は速乾(硬化)なので印字後すぐに後工程に渡す ことができワークフロー全体のスピードアップに貢献します。





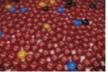
application media ウオール デコレーション 壁 紙



SABILITY

プリントの信頼性向上とオペレーション負荷を低減

プリントヘッドの信頼性を高めるためにColorado1650にはプリントヘッドのオートメンテナンス機能、印刷中のノズルモニタリング&補完噴射機能を搭載しています。





ノズルモニタリング オートマチックメンテナンス

メディア搬送をモニタリングし 高品質な出力を維持

2ロール対応カセットドロアー

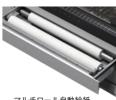
メディア・ステップ・コントロールはメディア搬送をチェック し印字物の品質とサイズ精度を向上させます。



メディア・ステップ・コントロール

2ロールドロアーにより同じ種類、もしくは異なる種類のメディアを2本装着することができ、面倒なメディアの交換作業を低減できます。

また、メディアのローディングも自動化されています。



マルチロール自動給紙



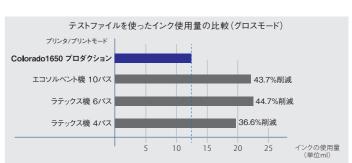


出力業務に関わる収益性の改善

UVgelテクノロジーによりエコソルベントやラテックスプリンター に比べ最大40%インク使用量の削減を実現し、ランニングコスト に大きく貢献します。

OW COST

また、Colorado1650に搭載された数々のオペレーターをサポート する自動化機能で、作業時間を短縮し、印刷ミスを減らすことで、 見えないコストを削減します。



※上記の結果は、当社のテスト環境下におけるもので結果を保証するものではありません。お客様のご使用状況により変動します。

ONYX Thrive™ WORKFLOW SOFTWARE

クライアントが製作したPDFデータの出力トラブルを抑え 生産性・信頼性を改善します。

ONYX Thrive™はColorado1650の性能を引き出す高機能ソフトウェアRIPです。印刷データの リッピング&転送、カラープロファイルの作成、データのタイリング処理や、カットマークの挿入等の 付加機能があり、出力に関するワークフローを管理するソフトウェアです。また、Adobe® PDFプリント エンジンを実装したことによりPDFの各バージョンおよび規格に幅広く対応します。



◆ Colorado 1650 主な仕様

		Colora	do 1650		
印刷方式	UVgel ピエゾ式インクジェット				
プリントヘッド	UVgel 415 Printhed(2ヘッド/色)				
プリント解像度	最大 1,800dpi				
インク	UVgel 460ink (CMYK 4色)				
インク容量	2本×1Lボトル/箱、リザーバー2.5L/色、印刷中のボトル交換可				
硬化方式	UV LED				
印刷速度 (モード)					
グロスプリントモード	最高速 (Max speed)	159㎡/時	マットプリントモード	高速 (High speed)	46㎡/時
	高速 (High speed)	114㎡/時		スピード (Speed)	38㎡/時
	スピード (Speed)	80㎡/時		プロダクション (Production)	31㎡/時
	プロダクション (Production)	57㎡/時		クオリティー (Quality)	27㎡/時
	高品質 (High Quality)	40㎡/時		スペシャリティ (Specialty)	20㎡/時
	スーペリア (Superior)	27㎡/時		バックリット (Backlit)	20㎡/時
	スペシャリティ (Specialty)	20㎡/時		バックリット デンシティー (Backlit Density)	10㎡/時
用紙					
ロール幅	最大 1,625mm				
ロール重量	最大 50kg				
ロール径	最大 220mm				
メディア厚	最大 0.8mm				
ロール給紙	2本(自動/マニュアルモード、オン	/ライン・スイッチ:	ソグ)		
サイズ・質量					
本体寸法(幅×奥行)	3,022mm×1,093mm				
本体高さ	1,310mm				
質量 (用紙含まず)	740kg				
推奨設置スペース(幅x奥行x高さ)	4,655mm×2,707mm×1,884mr	n			
設備環境					
温度	18~30℃ (推奨20~27℃)				
湿度	20~80% (推奨30~60%) 結露がないこと				
電源	2本、単相200V +/-10%、20A(50/60Hz)				
消費電力	最大 4kW				
その他					
ソフトウェア (RIP)	ONYX Thrive™19.0 以上				
インターフェース	イーサーネット(100Mbit、1Gbit	t)			

^{*} RIP用のPCが別途必要です。



●お求めは信用のある当店で

ぜひ、CEC Tokyoにて実機をご覧ください。

Customer Experience Center Tokyo (CEC Tokyo) は、 デジタル印刷のソリューションを活用したビジネス (請求書や ダイレクトメールなどの通知物、書籍・マニュアル・新聞・カタログ など) をExperience (実体験) いただく空間です。

http://www.canon-pps.co.jp/cec/cec_tokyo/

●製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2020年1月現在のものです。●保守サービスの方式、料金等、詳細については担当セールスにお問い合わせ下さい。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低 保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。) ●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般 に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



Colorado ホームページ

www.canon-pps.co.jp/colorado

製造元: Canon Production Printing Holding B.V.



2020年1月現在